

平成28年度事業報告

公益社団法人東京広告協会は、広告主、媒体社、広告関係会社などが協同して関係諸機関・団体との連携のもと広告の社会的使命を推進し、もって一般市民の文化的な生活の向上、公正かつ自由な経済活動の促進及び地域社会の健全な発展に資することを目的としている。

公益社団法人として5年目を迎えた平成28年度は、この目的を達成するために事業計画に沿って総務、業務、広報、法務政策の4委員会が立案、理事会の承認を経て、会員各位のご支援ならびにご協力のもと、会員及び会員社に限らず学生を含めた一般に向け以下の公益目的事業を推進し、所期の成果をあげることができた。

また、上部団体である公益社団法人全日本広告連盟（全広連）の中核協会として、事務局業務委託契約のもと全広連事務局業務を含む全広連活動の年間業務全般を担い協力した。

I. 主な協会活動

1. 情報提供（定款第4条第1項）

(1) 特別講演会（業務委員会）

各分野から専門家を講師に招き、特別講演会を2回開催した。

<第1回>

日 時：平成28年7月7日(木) 午後1時30分～3時

会 場：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜」

演 題：「世界経済 大乱の舞台裏」

講 師：滝田洋一氏（日本経済新聞社編集委員）

参加者：105名

<第2回>

日 時：平成28年9月29日(木) 午後1時30分～3時

会 場：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜」

演 題：「AIの衝撃 ～人工知能の産業への影響～」

講 師：小林雅一氏（株KDDI総研リサーチフェロー）

参加者：119名

2. 講座・研修会・育成（定款第4条第2項）

(1) 実践広告スキルアップセミナー（業務委員会）

広告業務に新たに従事する実務担当者を主な対象に、広告の総合的な基礎知識取得を目的とした実践講座を2日間にわたり6講座で開催した。

開催日：平成28年4月19日（火）、20日（水）

会場：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル3階「龍田」

受講者：延べ520名

<第1日> 4月19日（火）午後1時～5時

第1講「グローバルブランディングにおける広告とパッケージデザイン」

名久井貴詞氏（味の素(株)広告部クリエイティブ統括部長）

第2講「ミラノ万博日本政府出展事業に見る、国際コミュニケーション戦略の実践」

福井昌平氏（(株)コミュニケーション・デザイン研究所代表取締役社長、CI戦略プロデューサー、イベント学会理事）

第3講「デジタル・テクノロジーと広告表現」

菅野薫氏（(株)電通CDC局クリエイティブ・ディレクター／クリエイティブ・テクノロジスト）

<第2日> 4月20日（水）午後1時～5時

第4講「勝利を至上とせよ」

藤島大氏（スポーツライター）

第5講「猫の目流・情報収集活用術 ―Know Where & Get Free(or Cheap)―」

中山幸雄氏（(株)電通グローバル・ビジネス・センター戦略企画部クリエイティブ・アドバイザー）

第6講「メディア環境変化に対応するこれからのコミュニケーション」

小出誠氏（資生堂ジャパン(株)コミュニケーション統括部長）

(2) 秋のアドフォーラム（業務委員会）

中堅の広告関連実務者に向けた実践的セミナーを2部構成で開催。企業ブランディングの最前線で活躍する広告主企業の担当者3人を講師に、第1部では自社のブランド戦略や広告キャンペーンなどについてプレゼンテーション、第2部ではモデレーターと講師陣によるパネルディスカッションを実施した。

日時：平成28年11月21日（月）午後1時～4時30分

会場：コートヤード・マリオット銀座東武ホテル2階「桜」

受講者：353名

テーマ：「トラディショナルな広告活動とデジタルの融合 ～デジタルシフトへの模索～」

<第1部> 午後1時～3時30分

イントロダクション (10分)

田中洋氏 (中央大学ビジネススクール教授)

プレゼンテーション (各40分)

土橋代幸氏 (株トヨタマーケティングジャパン取締役/東京広告協会理事)

田中敏宏氏 (キリンビール(株)執行役員マーケティング部長/東京広告協会理事)

石井龍夫氏 (花王(株)デジタルマーケティングセンター長)

<第2部> 午後3時40分～4時30分

パネルディスカッション・質疑応答

モデレーター：田中洋氏

パネリスト：土橋代幸氏、田中敏宏氏、石井龍夫氏

(3) 大学生意識調査 (広報委員会)

首都圏の広告・マーケティング担当教授のゼミ学生による大学生意識調査プロジェクト“FUTURE2016”が実施した、大学生1,000人にきいた「大学生の意識調査」に関する一連の活動をサポート。4月～12月にかけて調査、集計及び分析技法などマーケティング・リサーチの指導・助成を行った。

第22回となる今回は「大学生と消費」をテーマに設定し、調査結果報告書を全会員及び一般に配布するとともに、参加学生による記者発表を行った。

テーマ：「大学生と消費」に関する意識調査

調査期間：平成28年7月12日～7月31日

調査対象：首都圏の大学に在籍する1～4年の男女

参加ゼミ：青山学院大学経営学部・芳賀康浩教授ゼミ

駒澤大学経営学部・中野香織准教授ゼミ

上智大学経済学部・杉谷陽子准教授ゼミ

専修大学経営学部・石崎徹教授ゼミ

千葉商科大学サービス創造学部・松本大吾准教授ゼミ

日本大学商学部・相原修教授ゼミ

参加学生：30名

指導：石寺修三氏、吉田英一郎氏、中平充氏、鈴木康司氏 (株博報堂)

記者発表：平成28年12月7日(水) 午後4時～5時30分

会場：電通銀座ビル8階会議室

出席記者：一般紙、業界紙(誌) 記者計12名

(4) 大学生広告制作講座（広報委員会）

首都圏の大学広告研究会で構成されている「MARKS」と「東京学生広告研究団体連盟（東広連）」に所属の学生に対し、5月～6月にかけて第26回（平成28年度）大学生広告制作講座を開催、広告制作技術についての指導・育成を行った。

制作課題：パナソニック「Let's note」の広告制作

作品発表会：平成28年6月30日（木）午後5時～8時30分

発表会場：電通銀座ビル8階会議室

座長：高田豊造氏（広報委員会委員、㈱博報堂第二クリエイティブ局クリエイティブ・ディレクター）

課題説明：棕本吉則氏、加藤裕二氏、鈴木恵子氏（パナソニック㈱）

指導：長島慎氏、嵐田光氏、石下佳奈子氏、藤嶋童夢氏、橋本暦氏（㈱博報堂）、及び中村彩子氏（㈱TBWA\HAKUHODO）

提出作品：41作品

- ・最優秀賞並びに学生賞

グラフィック広告「君を盾に生きてゆく」鈴木悠馬さん（東京経済大学）

- ・優秀賞（2位）

グラフィック広告「支える一台」篠崎翔吾さん（日本大学）

- ・優秀賞（3位）

テレビCM「間違い探し」越智朋奈さん（東洋大学）

3. 調査研究及び資料収集（定款第4条第3項）

(1) 「広告法規マニュアル」の発行及び内容説明会開催（法務政策委員会）

日常の広告実務に密着したテーマを選定し、実務者に役立つマニュアルとして第39号を発行した。また、マニュアル刊行後に執筆者による内容説明会を開催した。

- ▶ 第39号「不当表示規制の概要及び措置命令の最近の事例」

発行日：平成28年10月11日（火）

執筆者：長谷川雅典氏（㈱電通法務マネジメント局法務部長兼知的財産課長）

- ▶ 広告法規マニュアル第39号内容説明会

日時：平成28年11月11日（金）午後2時～3時30分

場所：電通銀座ビル8階会議室

受講者：30名

(2) 「広告等法規・行政情報」の発行（法務政策委員会）

行政機関が定める広告関連の法令や消費者庁の動きなどを小冊子にまとめた「広告

等法規・行政情報」の第285～287号を発行した。

発行日：平成28年2月10日／第285号、4月26日／第286号、10月4日／第287号

(3) 学校教科書広告関連記述調査（法務政策委員会）

平成27年度の検定に合格し平成29年度から高等学校の主に低学年用として使用される公民教科書15冊の広告関係記述状況を調査し、当該表記箇所につき検討を重ねた結果、4冊の「現代社会」教科書に不適切あるいは誤解を与えかねないとされる記述が認められた。このため、3年後となる次回検定時には記述を改善するよう求める要望を出版社に対して行うべく、引き続き検討を続けることとなっている。

また、9月21日には事務局が経済産業省の担当者と面談、本調査活動の概要を説明し、今回の調査結果を共有したうえで今後の進め方に関する相談を行った。その結果、関係官庁並びに他方面に対する申し入れ活動の可能性等、情報提供と協力の内諾を得ることができた。

(4) 「広告ランチクラブ」（次世代広告ビジネス勉強会）（広報委員会）

広告主、広告会社及び媒体社の若手広告関係者で構成し、今後のメディア環境や広告のビジネス・モデルのイノベーションについての研究を目的とする「広告ランチクラブ」について、次期活動へ向け方向性を探った。

4. 普及啓発（定款第4条第4項）

(1) 高等学校教諭に対する広告研修会（広報委員会）

都内の高等学校教諭の研究団体である「東京都商業教育研究会」（都商研）ならびに「東京都公民科・社会科教育研究会」（都公社研）の2グループに所属する高校教諭に対し、広告について正しく理解し、教育指導に役立ててもらうことを目的とする合同広告研修会を開催した。

日 時：平成28年12月8日（木）午後1時30分～5時

場 所：味の素ナショナルトレーニングセンター見学

プレゼンテーション：「ネーミングライツ活用による企業イメージ向上」

（味の素(株)グローバルコミュニケーション部オリンピック・パラリンピックプロジェクトグループ）

参加者：40名

(2) 「東京広告協会 白川 忍賞」（総務委員会）

2月23日に開催された第88回定時総会閉会後、第35回「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞式を行い、成田純治氏（(株)博報堂DYホールディングス取締役会長、(株)博報堂取締役会長）に同賞を贈呈した。同氏は社業の発展に力を尽くすとともに博報堂DYグ

ループを強力なリーダーシップで牽引し、広告をとりまく環境の変化に対応しながら半世紀にわたり広告業界の発展向上に寄与。また各広告業界団体の活動にも積極的に関わり広告界全体の課題解決、活性化に大きく貢献した実績が評価された。

さらに、同賞「特別功労賞」を野末敏明氏((一社)日本アド・コンテンツ制作社連盟理事長〈受賞時〉)に贈呈した。同氏は長年トップクリエイターとして活躍し国内外の広告賞を多数受賞、アドフェストのチェアマンとして大きな役割を果たすなど、日本のみならずアジアの広告の発展に尽力するとともに、日本アド・コンテンツ制作社連盟の理事長としても映像コンテンツ制作に携わる人材と企業の組織化・育成に大きく寄与したことから、その功績が特に認められた。

また、平成29年度に贈呈する第36回「東京広告協会 白川 忍賞」の選考委員会を12月9日に開き、受賞者の選考を行った。

5. 公益社団法人全日本広告連盟(全広連)活動への協力(定款第4条第5項)

(1) 全広連及び加盟各地広告協会への協力(四委員会)

上部団体である全日本広告連盟との業務委託契約に基づき、その法人管理も含む全ての事務局業務を担うと共に、同連盟の中核協会として同連盟の公益事業である第64回全広連仙台大会、第27回全広連夏期広告大学、第9回全広連秋のシンポジウム並びに顕彰活動などへ協力・参加したほか、当協会会員社からの協力による全広連加盟各地広告協会が実施する講演会・セミナーへの講師手配・派遣、関係官公庁への要望活動、関係団体との連携、全広連ホームページによるPR・情報提供、及び国際関係活動などに協力した。また、4月14日と16日に発生した熊本地震に関し、被災地協会となった熊本広告協会と大分広告協会を支援すべく全広連が行った義援金募集に協力した。

①第64回全日本広告連盟仙台大会

会 期：平成28年5月18日(水)～20日(金)

主会場：仙台国際センター(仙台市)

テーマ：復興の力を創造の力へ～杜の都から広告の未来を発信～

参加者：1,400名(うち東京広告協会から262名)

②全広連顕彰活動

全広連が行う次の顕彰活動に協力を行った。各賞の贈呈は、第64回全広連仙台大会の式典席上で行われた。

1) 第10回「全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞」

広告活動の発展のため、斬新な広告企画や大きな成果をあげた広告キャンペーン等を実施した全広連会員社などを顕彰する同賞の選出等に協力した。

2) 第10回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」

地域のクリエイティブ活動の発展・向上を図るため、全広連加盟各地広告協会が推薦する優秀なクリエイティブ作品の広告主企業を顕彰する同賞の選出等に協力した。

3) 「全広連日本宣伝賞」(第4回及び第5回)

広告の社会的使命の促進に係る功績を「松下賞」、「正力賞」、「吉田賞」、「山名賞」、及び「特別賞」として顕彰する同賞に関し、第64回全広連仙台大会での第4回各賞の贈賞、及び平成29年の第65回全広連神戸大会で贈呈となる第5回各賞の選出(12月19日)等に協力した。

③第27回(平成28年度)全広連夏期広告大学

日 程：平成28年7月5日(火)／大阪市(参加者150名)、同13日(水)／神戸市(参加者120名)、同15日(金)／岡山市(参加者120名)、同19日(火)／新潟市(参加者146名)、同21日(木)／松山市(参加者200名)

※5地区の延べ参加者数合計736名

講 師：電通チーム(担当地区：神戸市、岡山市)

テーマ「地域から始まる、新しい時代の価値創造」

村田俊平氏、西井美保子氏、廣田周作氏

講 師：博報堂チーム(担当地区：新潟市、松山市)

テーマ「地域創生～新しい解決の仕組み～」

深谷信介氏、山口綱士氏、山下納帆美氏、河西智彦氏、鷹觜愛郎氏

講 師：アサツー ディ・ケイチーム(担当地区：大阪市)

テーマ「『人を動かす』コミュニケーション～インターナルコミュニケーション&アウターコミュニケーションの事例～」

井上一郎氏、本間由布紀氏、加藤武氏(東京広告協会理事)、勝村良一氏、坂本哲也氏、藤本耕平氏、岡以久馬氏

④第9回(平成28年度)全広連秋のシンポジウム

日 程：平成28年10月17日(月)／静岡市(参加者122名)、11月9日(水)／名古屋市(参加者170名)、11月22日(火)／高知市(参加者120名)

※3地区の延べ参加者数合計412名

テーマ：「地域発。クリエイティブが、未来を創る。～広告を通じた地域課題の解決～」

講 師：モデレーター 鏡明氏(株ドリル)

パネリスト 橋通仁氏(株電通中部支社)：静岡市

上野達生氏(株BBDO J WEST)：静岡市、名古屋市

都築徹氏(株電通中部支社)：名古屋市

村田俊平氏（株電通九州）：高知市

鷹觜愛郎氏（株博報堂）：高知市

⑤各地広告協会講演会・セミナーへの講師派遣

2～11月の期間、下記9広告協会による10事業へ実施した。

1) 静岡県広告協会「平成27年度広告研究会」

平成28年2月5日(金)、於・毎日江崎ビル江崎ホール（参加者70名）

演題：「グローバルクリエイティブの潮流～世界の最新事例から～」

講師：高野文隆氏（株アサツー ディ・ケイクリエイティブ・ディレクター）

2) 岐阜広告協会「2016スプリング広告セミナー」

平成28年2月18日(木)、於・みんなの森ぎふメディアコスモス（参加者97名）

演題：「地域の課題を解決するために広告ができること」

講師：鷹觜愛郎氏（株博報堂iD局クリエイティブディレクター）

3) 山形広告協会「山形広告セミナー」

平成28年3月9日(水)、於・山形商工会議所会館（参加者60名）

第1講：「枠（ワク）トゥザ・フューチャー」～新聞の広告枠×クリエイティブがいざなう新聞広告のこれから～

講師：杉山豊氏（株博報堂DYメディアパートナーズメディアコンテンツクリエイティブセンターシニアクリエイティブディレクター）

第2講：「CMの好感度と企業ブランドの好意度」～CMが面白いと広告主が儲かる？～

講師：木下一郎氏（株電通第1クリエイティブプランニング局エグゼクティブクリエイティブディレクタークリエイティブセンター長）

4) 仙台広告協会「創立60周年記念・全広連仙台大会開催記念特別セミナー」

平成28年5月18日(水)、於・仙台国際センター（参加者200名）

テーマ：「地域発。クリエイティブが未来を創る。」

基調講演：「未来はここから始まる。」

鏡明氏（株ドリルエグゼクティブ・アドバイザー）

講演①：「地域という選択。」

橋通仁氏（株電通中部支社クリエイティブディレクター／アートディレクター）

講演②：「お上手よりも、元気が大事。九州発クリエイティブの力！」

上野達生氏（株BBDO J WESTクリエイティブディレクター／CMプランナー
／コピーライター）

講演③：「地域の解決が、世界を変える。」

鷹觜愛郎氏（株博報堂iD局クリエイティブディレクター）

パネルディスカッション：モデレーター 鏡氏

パネリスト 橋氏、上野氏、鷹觜氏

5) 静岡県広告協会「平成28年度広告講座」

平成28年9月8日(木)、於・江崎ホール(参加者140名)

演題：「日々の仕事が、地域ブランディング。」

講師：今永政雄氏(㈱電通九州クリエイティブディレクター/アートディレクター)

6) 岩手広告協会「講演会」

平成28年10月25日(火)、於・おでってホール(参加者90名)

演題：「地域創生クリエイティブ～いろいろな制約こそアイデアを生む～」

講師：河西智彦氏(㈱博報堂統合プランニング局クリエイティブディレクター・CMプランナーコピーライター・コミュニケーションデザイナープロモーションプランナー)

7) 山梨広告協会「2016年秋季セミナー」

平成28年11月10日(木)、於・山梨県立大学飯田キャンパス講堂(参加者150名)

テーマ：「ローカルデザインが地域を変える」

講演Ⅰ：廣田周作氏(㈱電通ビジネス・クリエーション・センター)

講演Ⅱ：鈴木輝隆氏(江戸川大学社会学部現代社会学科特任教授)

8) 富山広告協会「秋の広告セミナー」

平成28年11月15日(火)、於・オークスカナルパークホテル富山(参加者130名)

演題：「粋(ワク)トゥザ・フューチャー *地域メディア×クリエイティブで日本をもっと面白く!*」

講師：杉山豊氏(㈱博報堂DYメディアパートナーズメディアコンテンツクリエイティブセンターシニアクリエイティブディレクター)

9) 熊本広告協会「総会講演会」

平成28年11月15日(火)、於・ANAクラウンプラザホテル熊本ニュースカイ(参加者60名)

演題：「震災後 必要となるコミュニケーション支援」

講師：鷹觜愛郎氏(㈱博報堂インタラクティブデザイン局シニアクリエイティブディレクター)

10) 宮崎広告協会「宮崎広告協会設立40周年記念講演会」

平成28年11月18日(金)、於・宮日会館(参加者156名)

テーマ：「地域の課題解決が、世界を動かす。」

講師：鷹觜愛郎氏(㈱博報堂インタラクティブデザイン局シニアクリエイティブディレクター)

⑥広告課税問題への対応

本年は、9月5日に全広連をはじめとする広告・報道関係8団体（全広連、日本アドバイザーズ協会、日本新聞協会、日本民間放送連盟、日本雑誌協会、日本雑誌広告協会、日本広告業協会、日本屋外広告業団体連合会）で連絡会議を開き、平成29年度税制・広告課税問題への対応について協議を行った。現状、広告課税に向けた動きが全く出しておらず課税反対活動は逆効果になる可能性があるとして、これまでと同様に情勢を静観しつつ変化が生じた際には8団体で連携を取り直ちに対応できるよう態勢を整えておくことを確認した。結果として、平成28年度は昨年同様、広告課税反対要望書の提出は見送った。

⑦健康増進法ガイドライン改正への対応

消費者庁が2月19日から3月9日に行った「健康増進法・食品の虚偽誇大広告ガイドライン」改正案に対するパブリックコメント手続への対応として、同法の誇大広告禁止規定が適用される対象に媒体事業者もなり得る旨が同改正案に加えられたことに対し、同規定の適用対象者を無闇に拡大し媒体考査に不当な負担を課すものであるとして全広連は日本広告業協会と共に反対する意見をまとめ、3月9日に提出した。

⑧消費者契約法見直しへの対応

内閣府消費者委員会事務局から、消費者契約法専門調査会の再開にあたり広告の実態を把握する目的でヒアリングを行いたいとの申し入れがあったため、前述の8団体に日本インタラクティブ広告協会を加えた広告・報道関係9団体が6月29日にヒアリング会議を実施し対応した。

その後、同専門調査会は9月7日より再開されたため、9団体による連絡会議を10月11日に開催、同専門調査会が見直しを進めている「勧誘要件の在り方」など検討内容について情報を共有すると共に、広告界としてのスタンスを改めて確認した。

⑨熊本地震被災地協会に対する義援金への協力

4月14日及び16日に発生した熊本地震の被災地協会である熊本広告協会と大分広告協会への支援として全広連が行った義援金募集に対して、本協会からは20万円を送金することを決定し6月に全広連へ寄託した。

全広連による義援金募集には、結果として被災地協会である熊本、大分を除く加盟各地35広告協会から計192万円、また第64回全広連仙台大会会場で行われた募金等1万2265円、合計193万2265円が寄せられ、さらに全広連による直接支援50万円を合わせた義援金の総計は243万2265円となった。その後、熊本広告協会と大分広告協会への按分割合を4（194万5812円）：1（48万6453円）とすることが決定され、7月26日に全広連から両広告協会へ送金された。

⑩全広連広報活動への協力

機関誌「全広連」の隔月発行や全広連ホームページの随時更新などに協力、全広連活動の告知と報告を行ったほか、加盟各地37広告協会の最新情報・事業活動を掲載し広報・PRに協力した。

⑪「全広連名鑑」への協力

9月末日に全広連が刊行した加盟37広告協会の会員名簿「平成28年版全広連名鑑」に協力した。

⑫国際関係

3月16日～19日にタイ・パタヤで開催された「第19回アジア太平洋広告祭（アドフェスト2016）」に関し、全広連が行っている作品応募要項の日本語翻訳とホームページへの掲出作業、参加ツアーの企画・実施に協力したほか、併催の「第12回ヤング・ロータス・ワークショップ」に日本から参加する1チーム（2名）の選出・派遣に協力した。さらに、全広連の主催事業である「プレアドフェスト2016」（2月1日・東京）並びに「アドフェスト2016報告会」（6月14日・東京）にも協力した。

また、日本を代表し全広連が加盟しているアジア広告協会連盟（AFAA）の主催で2017年に開催する「第30回アジア広告会議バリ大会（アドアジア2017）」に対して協力した。

6. 関係官公庁、関係団体との協力、連絡及び交流（定款第4条第6項）

広告関係23団体と定期的に会合を開いて情報交換を行ったほか、全広連が1月6日に広告関係30団体と共催して実施した「平成28年広告界合同年賀会」に参加し、関係団体並びに関係機関との意思疎通及び交流を図った。

7. 情報発信（定款第4条第7項）

(1) 「東京広告協会報」の発行（広報委員会）

第102号から第105号まで年間4回発行し、会員及び一般に対する協会事業活動の報告及び周知に努めた。巻頭インタビュー「TAAサロン～あの人にきく」には次の4氏をとりあげた。

第102号 松本肇氏（東京広告協会理事、㈱産業経済新聞社取締役営業・事業担当）

第103号 土橋代幸氏（東京広告協会理事、㈱トヨタマーケティングジャパン取締役）

第104号 田中敏宏氏（東京広告協会理事、キリンビール㈱執行役員マーケティング部部长）

第105号 小池清氏（東京広告協会理事、総務委員会委員、㈱ニッポン放送営業局長兼地域創生推進プロジェクトEP）

(2) ホームページ及びニュースリリースにより協会活動をPR（広報委員会）

ホームページの内容を随時更新し、講演会・セミナー等の開催告知や協会基本データの公開、協会報の掲載など、当協会の最新情報を会員にとどまらず広く一般に向け発信した。また、一般紙及び業界紙（誌）宛にニュースリリースを発信し、協会活動のPRに努めた。

(3) 創立70周年記念映像の制作（広報委員会）

協会創立70周年を翌年・平成29年に迎えるにあたり、改めて会員に向け協会活動をアピールするとともに新規会員の獲得促進にも活用できるツールとして、プロモーション映像を制作した。

8. 総会・理事会・監事会・委員会

(1) 総会

平成28年度の総会は、以下のとおり3回（定時総会1回、臨時総会2回）開催し、いずれの議案も委任出席者を含め満場異議なく承認した。

i) 第88回定時総会

日時 平成28年2月23日(火) 午前10時～10時40分

場所 帝国ホテル3階富士の間

正会員総数625名、出席正会員数465名（委任状による者を含む）、

監事出席2名、理事出席17名

議題第1号 平成27年度事業報告の件

議題第2号 平成27年度決算承認の件（第1号議案）

議題第3号 定款の一部変更の件（第2号議案）

議題第4号 平成28年度事業計画及び収支予算の内容報告の件

* 第88回定時総会閉会后、引き続き同場所で下記を実施した。

- ・ 第35回「東京広告協会 白川 忍賞」贈賞

受賞者 成田純治氏（(株)博報堂DYホールディングス取締役会長、(株)博報堂取締役会長）

- ・ 第35回「東京広告協会 白川 忍賞 特別功労賞」贈賞

受賞者 野末敏明氏（(一社)日本アド・コンテンツ制作社連盟理事長）

- ・ 記念講演「広告は、『風化せぬジャーナリズム』」

講師 大林宣彦氏（映画作家）

- ・ 懇親パーティー

ii) 平成28年度第1回臨時総会

日時 平成28年6月17日(金) 正午～午後0時5分

場所 電通銀座ビル8階会議室

正会員総数627名、出席正会員数471名（議決権行使書面及び委任状による者を含む）、
監事出席2名、理事出席3名

第1号議案 理事4名選任の件

iii) 平成28年度第2回臨時総会

日時 平成28年9月27日(火) 正午～午後0時6分

場所 電通銀座ビル8階会議室

正会員総数627名、出席正会員数419名（議決権行使書面及び委任状による者を含む）、
監事出席1名、理事出席3名

第1号議案 理事5名選任の件

(2) 理事会

平成28年度の理事会は以下のとおり定例理事会を5回開催し、いずれの議案も出席理事全員一致で異議なく承認した。

i) 第21回定例理事会

日時 平成28年1月27日(水) 正午～午後1時10分

場所 電通銀座ビル8階会議室

理事総数27名、理事出席22名、監事出席2名

決議事項

議題第1号 会員の入退会の件

議題第2号 平成27年度事業報告及び附属明細書承認の件

議題第3号 平成27年度決算及び附属明細書承認の件

議題第4号 平成28年度補正収支予算承認の件

議題第5号 第88回定時総会の招集及び付議議案の件

議題第6号 定款の一部変更の件

議題第7号 「文書管理規程」制定の件

議題第8号 「役員倫理規程」制定の件

議題第9号 「職員倫理規程」制定の件

議題第10号 「公益通報者保護規程」制定の件

議題第11号 「リスク管理規程」制定の件

報告事項

議題第12号 監事会の開催の報告

議題第13号 平成28年度以降の特別講演会参加費の件

議題第14号 東京広告協会顧問の件

議題第15号 職務執行状況（各種事業及び4委員会活動等）の報告の件

ii) 第22回定例理事会

日時 平成28年4月15日(金) 正午～午後1時5分

場所 電通銀座ビル8階会議室

理事総数27名、理事出席19名、監事出席1名、監事欠席1名

決議事項

議題第1号 公益社団法人東京広告協会 事務局長交代の件

議題第2号 理事選任候補者承認の件

議題第3号 臨時総会の開催と付議議案及び書面表決の実施承認の件

議題第4号 通常会員入退会の件

議題第5号 賛助会員入会承認の件

議題第6号 委員選任の件

議題第7号 全広連役員（理事・監事）候補者選出の件

議題第8号 全広連「事務局業務委託契約書」の一部改正及び再締結の件

報告事項

議題第9号 職務執行状況（各種事業及び4委員会活動等）の報告の件

iii) 第23回定例理事会

日時 平成28年6月17日(金) 午後0時5分～午後1時20分

場所 電通銀座ビル8階会議室

理事総数27名、理事出席18名、監事出席2名

決議事項

議題第1号 理事選任候補者承認の件

議題第2号 臨時総会の開催と付議議案及び書面表決の実施承認の件

議題第3号 通常会員入退会の件

議題第4号 委員選任の件

議題第5号 全広連「熊本地震に対する義援金」の件

議題第6号 日本広告業DC企業型年金規約に係る取扱い規程一部改正の件

報告事項

議題第7号 職務執行状況（各種事業及び4委員会活動等）の報告の件

iv) 第24回定例理事会

日時 平成28年9月27日(火) 午後0時6分～午後1時

場所 電通銀座ビル8階会議室

理事総数27名、理事出席18名、監事出席1名、監事欠席1名

決議事項

議題第1号 通常会員入退会の件

議題第2号 委員選任の件

報告事項

議題第3号 委員長交代の件

議題第4号 副委員長交代の件

議題第5号 東京広告協会顧問の件

議題第6号 「熊本地震・被災地協会に対する義援金」報告の件

議題第7号 職務執行状況（各種事業及び4委員会活動等）の報告

v) 第25回定例理事会

日時 平成28年12月9日(金) 午後1時～午後2時20分

場所 電通銀座ビル8階会議室

理事総数27名、理事出席17名、監事欠席2名

決議事項

議題第1号 会員入退会の件

議題第2号 委員選任の件

議題第3号 平成28年度補正収支予算承認の件

議題第4号 平成29年度事業計画承認の件

議題第5号 平成29年度収支予算承認の件

議題第6号 第89回定時総会開催の件

報告事項

議題第7号 総務委員会委員長交代の件

議題第8号 第36回「東京広告協会 白川 忍賞」受賞者の件

議題第9号 職務執行状況（各種事業及び4委員会活動等）の報告

議題第10号 理事及び監事継続のお願い

(3) 監事会

監事会は1月21日に電通銀座ビル会議室で開催した。出席監事2名により平成27年度の計算書類、事業報告及びこれらの附属明細書並びに財産目録の監査が行われた。

(4) 委員会

平成28年度委員会は以下のとおり開催した（会場はいずれも電通銀座ビル会議室）。

i) 総務委員会

第1回	平成28年1月22日(金)	正午～午後1時15分
第2回	平成28年4月13日(水)	正午～午後1時20分
第3回	平成28年6月13日(月)	正午～午後1時10分
第4回	平成28年9月16日(金)	正午～午後0時55分
第5回	平成28年12月6日(火)	午後4時30分～午後5時40分

ii) 業務委員会

第1回	平成28年1月15日(金)	正午～午後1時
第2回	平成28年4月7日(木)	正午～午後0時50分
第3回	平成28年6月9日(木)	正午～午後0時50分
第4回	平成28年9月12日(月)	正午～午後0時55分
第5回	平成28年12月2日(金)	午後4時35分～午後5時30分

iii) 広報委員会

第1回	平成28年1月14日(木)	正午～午後0時50分
第2回	平成28年4月8日(金)	正午～午後1時
第3回	平成28年6月10日(金)	正午～午後1時
第4回	平成28年9月9日(金)	正午～午後1時
第5回	平成28年11月16日(水)	午後4時30分～午後5時30分

iv) 法務政策委員会

第1回	平成28年1月20日(水)	正午～午後0時50分
第2回	平成28年4月5日(火)	正午～午後0時55分
第3回	平成28年6月8日(水)	正午～午後1時
第4回	平成28年9月7日(水)	正午～午後1時10分
第5回	平成28年11月17日(木)	午後4時30分～午後5時30分

II. 会員・組織状況

	平成28年度 入会・増員	平成28年度 退会・減員	前年度比
通常会員 : 613名	7名	7名	±0名
特別会員 : 14名	0名	0名	±0名
正会員 : 627名 (337社)	7名	7名	±0名
賛助会員 : 34口 (13社)	1口 (1社) ※凸版印刷(株)、4/1より	0口	+1口

(平成28年12月31日現在)

平成28年度 役員一覧（敬称略・順不同）

※平成28年12月31日現在

理事長	大平 明	大正製薬ホールディングス(株)取締役相談役
副理事長	高嶋 達佳	(株)電通相談役
専務理事	内田 公至	(公社)東京広告協会
常務理事	福井 雅章	(公社)東京広告協会
理事	天羽 賢次	味の素(株)理事グローバル広告部長
	田中 敏宏	キリンビール(株)執行役員マーケティング部長
	山田 眞二	サントリービジネスエキスパート(株)常務取締役宣伝・デザイン本部長
	小出 誠	資生堂ジャパン(株)コミュニケーション統括部長
	大畑 俊樹	第一三共ヘルスケア(株)マーケティング部長
	梅岡 久	大正製薬(株)マーケティング本部副本部長兼ブランドコミュニケーション部長
	鈴木 登	(株)ツムラコーポレート・コミュニケーション室長
	土橋 代幸	(株)トヨタマーケティングジャパン取締役
	細川 浩二	パナソニック(株)ブランドコミュニケーション本部宣伝部長
	藤井 龍也	(株)朝日新聞社取締役メディアビジネス／顧客データベース／不動産担当
	手塚 泰彦	(株)毎日新聞社取締役広告担当
	松田 陽三	(株)読売新聞東京本社常務取締役広告担当
	桑田 一郎	(株)日本経済新聞社東京本社常務取締役クロスメディア営業／文化事業／特別企画担当
	松本 肇	(株)産業経済新聞社取締役営業・事業担当
	飯田 義典	(株)中日新聞社東京本社広告局長
	森 武文	(株)講談社専務取締役
	亀山 慶二	(株)テレビ朝日常務取締役
	小池 清	(株)ニッポン放送営業局長
	望月 渡	(株)電通常務執行役員
	澤田 邦彦	(株)博報堂DYホールディングス代表取締役副社長
	上田 周	(株)朝日広告社代表取締役社長
	加藤 武	(株)アサツー ディ・ケイ上席執行役員
	新井 誠	凸版印刷(株)専務取締役情報コミュニケーション事業本部長
監事	林 慎太郎	(株)TBSテレビ営業局長
	上津原庸介	(株)弘亜社常務取締役

平成28年度 委員会委員一覧（敬称略・順不同）

※平成28年12月31日現在

総務委員会

委員長	片上 崇	味の素(株)
副委員長	奥田陽太郎	(株)電通
委員	大野知法	キリンビール(株)
	入倉 昇	第一三共ヘルスケア(株)
	福田裕一郎	(株)毎日新聞社東京本社
	有田 淳	(株)読売新聞東京本社
	清澤 優	(株)産業経済新聞社東京本社
	後藤洋介	(株)中国新聞社東京支社
	高木温人	(株)日経BP
	谷口洋一	(株)テレビ朝日
	小野直子	日本テレビ放送網(株)
	小池 清	(株)ニッポン放送
	大矢憲昭	(株)博報堂
	上津原庸介	(株)弘亜社

広報委員会

委員長	藤井龍也	(株)朝日新聞社
副委員長	小出 誠	資生堂ジャパン(株)
委員	小野 剛	(株)毎日新聞社東京本社
	稲川 勉	(株)神戸新聞東京支社
	高橋正則	(株)西日本新聞東京支社
	斎藤正人	(株)河北新報社東京支社
	光山洋三	(株)スポーツニッポン新聞社東京本社
	石井明夫	(株)TBSテレビ
	市川 剛	(株)電通
	高田豊造	(株)博報堂
	中島 香	(株)アサツー ディ・ケイ
	長谷川千春	(株)大広
	高木典和	(株)読売エージェンシー
	高橋庸江	(株)東急エージェンシー

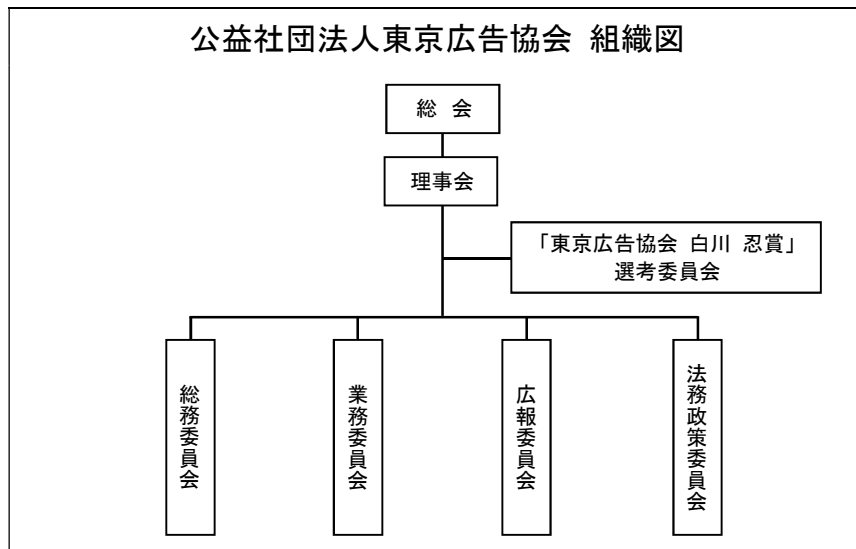
業務委員会

委員長	望月 渡	(株)電通
副委員長	赤坂 渡	(株)中日新聞社東京本社
委員	牧野清克	サントリービジネスエキスパート(株)
	犬飼律子	(株)ツムラ
	平谷博茂	(株)トヨタマーケティングジャパン
	笠原章宏	(株)朝日新聞東京本社
	中村弘美	(株)日本経済新聞社東京本社
	高橋道裕	(株)北海道新聞社東京支社
	平岡利介	(株)テレビ東京
	前田武志	読売テレビ放送(株)東京支社
	須垣有司	(株)フジテレビジョン
	佐々木浩一	(株)ニッポン放送
	寺島二郎	(株)博報堂
	野中昭弘	(株)朝日広告社
	蓮沼周一	(株)日本広告社

法務政策委員会

委員長	関 邦彦	三菱電機(株)
副委員長	柳本英樹	(株)博報堂DYホールディングス
委員	羽柴秀俊	資生堂ジャパン(株)
	園原 茂	(株)東芝
	城戸康秀	(株)朝日新聞社
	川瀬史朗	(株)読売新聞東京本社
	大澤英一郎	(株)日本経済新聞社東京本社
	佐々木 泰	(株)講談社
	八幡泰光	(株)テレビ朝日
	久保田直	(株)アサツー ディ・ケイ
	古河崎敏夫	(株)大広
	永江 禎	(株)電通
	近藤康之	(株)東急エージェンシー
	北村裕一	(公財)広告審査協会
	田嶋 炎	(一社)日本民間放送連盟
	黒岩達哉	(公社)日本広告審査機構

公益社団法人東京広告協会 組織図



Ⅲ. 活動記録 (会場無記載は電通銀座ビル)

平成28年

1月

- 6日 平成28年広告界合同年賀会参加
- 14日 広報委員会
- 15日 業務委員会
- 20日 法務政策委員会
- 21日 監事会
- 22日 総務委員会
- 27日 第21回(平成28年1月度)定例理事会

2月

- 1日 ヤング・ロータス・ワークショップ2016国内選考会協力
- 1日 プレアドフェスト2016協力
- 10日 「広告等法規・行政情報」第285号発行
- 23日 第88回定時総会(帝国ホテル)
 - 〈議題〉第1号 平成27年度事業報告の件
 - 第2号 平成27年度決算承認の件(第1号議案)
監査報告
 - 第3号 定款の一部変更の件(第2号議案)
 - 第4号 平成28年度事業計画及び収支予算の内容報告の件
- ・贈賞式
 - 第35回「東京広告協会 白川 忍賞」
受賞者 成田純治氏(株)博報堂DYホールディングス取締役会長、(株)博報堂取締役会長
 - 第35回「東京広告協会 白川 忍賞」特別功労賞
受賞者 野末敏明氏((一社)日本アド・コンテンツ制作社連盟理事長)
- ・記念講演
 - 演 題 「広告は、『風化せぬジャーナリズム』」
 - 講 師 大林宣彦氏(映画作家)
- ・懇親パーティー
- 29日 平成27年度第3回全広連8ブロック会議出席

3月

- 9日 「健康増進法・食品の虚偽誇大広告ガイドライン改正案」に対するパブリックコメント提出に協力
- 15日 } 第19回アジア太平洋広告祭(アドフェスト2016)研修ツアー参加(タイ・パタヤ)
- 20日 }
- 23日 平成27年度第4回(公社)全日本広告連盟理事会出席
- 29日 第10回「全広連鈴木三郎助地域キャンペーン大賞」選考委員会出席
- 30日 東京広告協会報第102号発行

4月

- 5日 法務政策委員会
- 7日 業務委員会
- 8日 広報委員会
- 11日 平成28年度第1回全広連8ブロック会議出席
- 13日 総務委員会
- 15日 第22回（平成28年4月度）定例理事会
- 18日 第22回（平成28年度）大学生意識調査（FUTURE2016）キックオフミーティング
- 19日 } 平成28年度実践広告スキルアップセミナー（コートヤード・マリオット銀座東武ホテル）
- 20日 } 延べ受講者520名
- 第1講 「グローバルブランディングにおける広告とパッケージデザイン」
講 師 名久井貴詞氏（味の素㈱広告部クリエイティブ統括部長）
- 第2講 「ミラノ万博日本政府出展事業に見る、国際コミュニケーション戦略の実践」
講 師 福井昌平氏（㈱コミュニケーション・デザイン研究所代表取締役社長、CI戦略プロデューサー、イベント学会理事）
- 第3講 「デジタル・テクノロジーと広告表現」
講 師 菅野薫氏（㈱電通CDC局クリエイティブ・ディレクター／クリエイティブ・テクノロジスト）
- 第4講 「勝利を至上とせよ」
講 師 藤島大氏（スポーツライター）
- 第5講 「猫の目流・情報収集活用術 ―Know Where & Get Free(or Cheap)―」
講 師 中山幸雄氏（㈱電通グローバル・ビジネス・センター戦略企画部クリエイティブ・アドバイザー）
- 第6講 「メディア環境変化に対応するこれからのコミュニケーション」
講 師 小出誠氏（資生堂ジャパン㈱コミュニケーション統括部長）
- 22日 第105回全広連全国事務局長会議出席（コートヤード・マリオット銀座東武ホテル）
- 22日 第10回「全広連鈴木三郎助地域クリエイティブ大賞」選考委員会出席
（コートヤード・マリオット銀座東武ホテル）
- 22日 平成28年度第1回(公社)全日本広告連盟理事会出席(コートヤード・マリオット銀座東武ホテル)
- 26日 「広告等法規・行政情報」第286号発行

5月

- 17日 (公社)全日本広告連盟第64回通常総会出席（仙台市・ホテルメトロポリタン仙台）
- 17日 平成28年度第2回(公社)全日本広告連盟理事会出席（仙台市・ホテルメトロポリタン仙台）
- 18日 第64回全日本広告連盟仙台大会参加（仙台市・仙台国際センター）
- 19日 } 第64回全日本広告連盟仙台大会見学会・ゴルフ会参加
- 20日 }
- 26日 第26回（平成28年度）大学生広告制作講座オリエンテーション 参加学生40名
〈制作テーマ〉パナソニック「Let's note」のテレビCM、ラジオCM、グラフィック広告、
バナー広告

6月

- 8日 法務政策委員会
- 9日 業務委員会
- 10日 広報委員会
- 13日 総務委員会
- 14日 アドフェスト2016報告会協力
- 14日 第26回（平成28年度）大学生広告制作講座個別指導①（博報堂会議室）
- 16日 第26回（平成28年度）大学生広告制作講座個別指導②（博報堂会議室）
- 17日 平成28年度第1回臨時総会
〈議題〉第1号議案 理事4名選任の件
- 17日 第23回（平成28年6月度）定例理事会
- 28日 東京広告協会報第103号発行
- 29日 内閣府消費者委員会事務局による消費者契約法に関するヒアリング会議出席
- 30日 第26回（平成28年度）大学生広告制作講座作品発表会 参加作品41点

7月

- 第27回（平成28年度）全広連夏期広告大学参加
（5日・大阪市、13日・神戸市、15日・岡山市、19日・新潟市、21日・松山市）
- 7日 平成28年度第1回特別講演会（コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル） 参加者105名
演 題 「世界経済 大乱の舞台裏」
講 師 滝田洋一氏（日本経済新聞社編集委員）
- 14日 平成28年度第3回（公社）全日本広告連盟理事会

8月

- 22日 平成28年度第2回全広連8ブロック会議出席

9月

- 5日 広告・報道関係8団体連絡会議出席〈広告課税問題〉
- 7日 法務政策委員会
- 9日 広報委員会
- 12日 業務委員会
- 16日 総務委員会
- 27日 平成28年度第2回臨時総会
〈議題〉第1号議案 理事5名選任の件
- 27日 第24回（平成28年9月度）定例理事会
- 28日 東京広告協会報第104号発行
- 29日 平成28年度第2回特別講演会（コートヤード・マリOTT銀座東武ホテル） 参加者119名
演 題 「AIの衝撃 ～人工知能の産業への影響～」
講 師 小林雅一氏（株KDDI総研リサーチフェロー）

10月

- 第9回（平成28年度）全広連秋のシンポジウム参加
（10月17日・静岡市、11月9日・名古屋市、11月22日・高知市）

- 3日 平成28年度第3回全広連8ブロック会議出席
- 4日 「広告等法規・行政情報」第287号発行
- 11日 広告法規マニュアル第39号「不当表示規制の概要及び措置命令の最近の事例」刊行
- 11日 広告・報道関係9団体連絡会議出席（消費者契約法）
- 28日 第106回全広連全国事務局長会議出席（神戸市・神戸ポートピアホテル）

11月

- 11日 第13回広告法規マニュアル説明会 受講者30名
第39号「不当表示規制の概要及び措置命令の最近の事例」
講 師 長谷川雅典氏（㈱電通法務マネジメント局法務部長兼知的財産課長）
- 16日 広報委員会
- 17日 法務政策委員会
- 21日 平成28年度秋のアドフォーラム（コートヤード・マリオット銀座東武ホテル）参加者353名
テーマ 「トラディショナルな広告活動とデジタルの融合 ～デジタルシフトへの模索～」
＜第1部＞イントロダクション及びプレゼンテーション
イントロダクション
田中洋氏（中央大学ビジネススクール教授）
プレゼンテーション
土橋代幸氏（㈱トヨタマーケティングジャパン取締役）
田中敏宏氏（キリンビール㈱執行役員マーケティング部長）
石井龍夫氏（花王㈱デジタルマーケティングセンター長）
＜第2部＞パネルディスカッション及びQ&A
モデレータ 田中洋氏
パネリスト 土橋代幸氏、田中敏宏氏、石井龍夫氏

12月

- 2日 業務委員会
- 6日 総務委員会
- 7日 第22回（平成28年度）大学生意識調査（FUTURE2016）「大学生1,000人にきいた『大学生と消費』に関する意識調査 結果報告書」刊行、及び学生による調査結果記者発表会
- 7日 平成28年度第4回（公社）全日本広告連盟理事会
- 8日 平成28年度高等学校教諭に対する広告研修会 参加教諭40名
第31回東京都商業教育研究会（都商研）、第28回東京都公民科・社会科教育研究会（都公社研）、第19回合同広告研修会
・味の素ナショナルトレーニングセンター見学
・プレゼンテーション 「ネーミングライツ活用による企業イメージ向上」
（味の素㈱グローバルコミュニケーション部オリンピック・パラリンピックプロジェクトグループ）
- 9日 第36回（平成29年）「東京広告協会 白川 忍賞」選考委員会
- 9日 第25回（平成28年12月度）定例理事会
- 19日 第5回「全広連日本宣伝賞」選考委員会出席（第一ホテル東京）
- 19日 東京広告協会報第105号発行

IV. 業務執行体制等

第15回定例理事会（平成26年12月9日）で制定した下記の「内部統制システム整備に関する基本方針」に基づき、平成28年度においては第21回定例理事会（平成28年1月27日）で法人業務の適正を確保するために必要となる「役員倫理規程」、「職員倫理規程」、「公益通報者保護規程」及び「リスク管理規程」を制定、また「文書管理規程」の整備を行い、協会内のコンプライアンス・リスク管理体制の構築に努めた。

内部統制システム整備に関する基本方針

- 1 理事・使用人の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制（一般法人法90条4項5号、同法施行規則14条4号）
 - (1) コンプライアンス体制の基礎として、倫理規程、公益通報者保護規程等の規程を定め、職員相互間の適切な監督体制を創設する。
 - (2) 理事が他の理事の法令・定款違反行為を発見した場合は、直ちに監事に報告するなどガバナンス体制を強化する。
 - (3) 職員の法令・定款違反行為については、就業規則に従い処分を決定する。
 - (4) 監事は、監事監査規程に基づき、理事会への出席、業務執行状況の調査などを通じ、理事の職務執行の監査を行う。
- 2 理事の職務の執行に係る情報の保存及び管理に関する体制（一般法人法施行規則14条1号）
 - (1) 理事は、社員総会、理事会その他重要な会議の議事録を、法令及び関係規程に従い作成し、適切に保存・管理する。
 - (2) 理事長及び業務執行理事は、法令に従い自己の職務の執行状況を理事会に報告する。
 - (3) 理事は、文書管理規程に従い、法人の事業運営及び業務執行に関わる重要な情報、決定事項、内部規程・規則等は適切に保存し、管理する。
 - (4) 理事及び監事は、いつでもこれらの情報を閲覧又は謄写することができる。
- 3 損失の危険の管理に関する規程その他の体制（一般法人法施行規則14条2号）
 - (1) リスク管理体制の基礎として、リスク管理規程を定め、個々のリスクについての管理責任者を決定し、同規程に従ったリスク管理体制を構築する。
 - (2) 不測の事態が発生した場合には、危機管理を所掌する組織として、理事長を本部長とする対策室を設置し、損害の拡大を防止しこれを最小限に止める体制を整える。
- 4 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制（一般法人法施行規則14条3号）
 - (1) 理事の職務の執行が効率的に行われることを確保するための体制の基礎として、定例理事会を原則年5回開催するほか、必要に応じて臨時理事会を開催する。
 - (2) 理事会の決定に基づく業務執行については、諸規程において、それぞれの責任者及びその

権限、執行手続について定める。

(3) 理事は、必要な資源の配分の決定又は見直しを行い、効率的な運営を確保する。

5 監事の職務を補助すべき使用人に関する体制、当該使用人の理事からの独立性に関する事項及び監事の当該使用人に対する指示の実効性の確保に関する事項(一般法人法施行規則14条5号、6号、7号)

(1) 監事はその職務を補助すべき使用人を置くことを求めたときは、当法人は職員から、監事補助者を任命するものとする。

(2) 当該職員は、職務執行に当たっては監事の指揮命令を受け、理事の指揮命令を受けない。

(3) 当該職員の人事評価(昇格降格・昇給の有無及び程度を含む。)・異動・処分(以下「処分等」という。)については当法人の監事の事前同意を得た上で、機関決定し、理事からの独立性を確保する。

(4) 監事補助者は、業務の執行にかかる役職を兼務しないこととする。

6 監事の職務の執行について生ずる費用の前払又は償還の手続その他の当該職務の執行について生ずる費用又は債務の処理に係る方針に関する事項(一般法人法施行規則14条10号)

(1) 監事の職務の執行について生ずる費用について、前払又は償還を求められた際には、必要な見積書又は証憑の提示を求め、会計処理規程に別に定める手続にしたがって処理することとする。その他の監事の職務の執行について生ずる費用又は債務の処理についても、これに準じることとする。

7 理事及び使用人が監事に報告するための体制その他の監事への報告に関する体制、当該報告をした者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保するための体制及び監事の監査が実効的に行われることを確保するための体制(一般法人法施行規則14条8号、9号、11号)

(1) 理事及び使用人は当法人の業務又は業績に影響を与える重要な事項について監事にその都度報告する。前記にかかわらず、監事は、いつでも必要に応じて、理事及び使用人に対して報告を求めることができる。

(2) 理事は、公益通報者保護規程を定め、その適切な運用を維持することにより、法令違反その他コンプライアンス上の問題について、監事への適切な報告体制を確保する。

(3) 監事に報告した者の処分等については監事の事前同意を得た上で、機関決定することとし、また、監事から、当該報告者の処分等についてその事後に異議が申し述べられたときは、処分等を撤回又は訂正することとして、当該報告者が当該報告をしたことを理由として不利な取扱いを受けないことを確保する。

(4) 監事は、必要に応じて、理事会その他の重要な会議に出席し、当法人の業務執行に関する報告を受けることができる。

(5) 監査を実効的に行うために、理事長との間で適宜に意見交換を行う。

平成26年12月9日制定 第15回定例理事会決議

平成27年12月9日一部改正 第20回定例理事会決議

附属明細書

重要な事項はすべて事業報告に記載した。